



並木中等story

令和2年4月6日②号

始業式での校長挨拶

並木中等教育学校の保護者の方から校長が式でどのようなことを話したのか関心があるとのことをお聞きしましたので、挨拶の主要部分を紹介することにしました。

●令和2年度の初めに当たり、皆さんに二つお話をします。8分間程度になります。

●一つ目は新型コロナウイルス感染拡大についてです。つくば市及びその周辺でも患者が発生しています。このような時、皆さんはどうしたらよいか。まずは感染防止ですね。3つの密、密閉空間、密集場所、密接場面を避けることです。換気や手洗い、マスク着用も大切です。その他、先生から聞く話に注意してください。

また、つくば市をはじめ、皆さんの多くが住む地域は、10日までの平日夜間は外出を自粛するように要請されています。そのため、10日までは17時には下校、寄り道せずに自宅に戻り、そのまま外出を自粛するようにしてください。

では、今後、感染がさらに拡大するとどうなるか。緊急事態宣言が出されたりすると、学校は再度何日間の休校となります。その期間、学校から皆さんに課題は出されますが、**皆さんはアクティブラーナーです。課題だけではなく、何を自ら学ぶか考えておいてください。**

このような病気の蔓延は皆さんの生涯でも何度も起こらないと思います。**皆さんは将来の日本・世界を支える人です。今回の試練をただ見過ごすだけではなく、一連の状況変化を皆さんなりに記録・記憶に留めてください。**例えば、安倍首相や知事はどのような時に、どのような行動をとっているか、医師会や経済界ではどのような発言をしているのかです。そして、あなたの考えや感想をまとめてみてください。それを通して、**現在だけでなく将来も起こりうることに役立ててほしいと思います。**

●二つ目の内容は「人」です。

皆さんは「人」ですね。人間とも言います。なぜ、人間、人の間と書くのでしょうか。

なぜかは分かりますよね。人は一人では生きていけません。いろいろな人の手助け、協力があって生活できているからです。ところが 人は協力できずに、いがみ合い、けんかをすることも多いです。悩みもします。不安にもなります。怒ります。

令和2年4月6日③号につづく